平成 28 年度

逗子市下水道事業特別会計補正予算(第3号)

議案第17号

平成28年度逗子市下水道事業特別会計補正予算(第3号)

平成28年度逗子市の下水道事業特別会計補正予算(第3号)は、次に定めるところによる。 (歳入歳出予算の補正)

- 第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ31,466千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,530,715千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予 算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

(繰越明許費の補正)

第2条 繰越明許費の追加は、「第2表 繰越明許費補正」による。

(地方債の補正)

第3条 地方債の変更は、「第3表 地方債補正」による。

平成29年2月22日提出

逗子市長 平 井 竜 一

第1表 歲入歲出予算補正

歳 入

款	項	補正前の額	補 正 額	計
3 国庫支出金		千円 116,800	千円 △68,300	千円 48, 500
	1 国庫補助金	116, 800	△68, 300	48, 500
4 県支出金		2, 900	$\triangle 1,207$	1, 693
	1 県補助金	2, 900	$\triangle 1,207$	1, 693
5 繰入金		580, 473	△46, 663	533, 810
	1 一般会計繰入金	580, 473	△46, 663	533, 810
6 繰越金		34, 281	38, 845	73, 126
	1 繰越金	34, 281	38, 845	73, 126
7 諸収入		411	259	670
	3 雑入	409	259	668
8 市債		150, 300	45, 600	195, 900
	1 市債	150, 300	45, 600	195, 900
歳 入	合 計	1, 562, 181	△31, 466	1, 530, 715

歳出

款		項		補正前の額	補 正 額	計
				千円	千円	千円
1 下水道費				950, 942	△31, 466	919, 476
		1 下水道総務	費	119, 727	204	119, 931
		2 下水道施設	管理費	539, 187	206	539, 393
		3 下水道建設	費	292, 028	△31,876	260, 152
歳	出	合	計	1, 562, 181	△31, 466	1, 530, 715

第2表 繰越明許費補正

1 追 加 (単位 千円)

	款		項	事 業 名	金	額
1	下水道費	1	下水道総務費	公営企業会計移行準備事務費		7, 890

第3表 地方債補正

1 変 更 (単位 千円)

起	債	D	目	的	補	正	前		補	正	後	
ÆL	俱	V	Ħ	μу	限度額	起債の 方法	利率	償還の 方法	限度額	起債の 方法	利率	償還の 方法
公	共 下	水道	事	業 費	150, 300	_	_	_	195, 900	_	_	_

平成 28 年度

逗子市下水道事業特別会計補正予算(第3号)に関する説明書

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総 括

(歳 入)

	克			補正前の額	補 正 額	計
3 国庫支出金				千円 116, 800	千円 △68,300	千円 48, 500
4 県支出金				2, 900	△1, 207	1, 693
5 繰入金				580, 473	△46, 663	533, 810
6 繰越金				34, 281	38, 845	73, 126
7 諸収入				411	259	670
8 市債				150, 300	45, 600	195, 900
歳	入	合	計	1, 562, 181	△31, 466	1, 530, 715

(歳 出)

	를 기	欧		補正前の額	補 正 額	計
				千円	千円	千円
1 下水道費				950, 942	△31, 466	919, 476
歳	出	合	計	1, 562, 181	△31, 466	1, 530, 715

	補 正 額	の財源	内 訳		
特	定	け	源	一般	財 源
国 県 支 出 金	地 方 信	責 そ	の他		別 你
千円		千円	千円		千円
△69, 507	45, 6	600	0		△7, 559
△69, 507	45, 6	600	0		△7, 559

2 歳 入

3款 国庫支出金

1項 国庫補助金

目	補正前の額	補 正 額	計
	千円	千円	千円
1 下水道費国庫補助金	116, 800	△68, 300	48, 500
計	116, 800	△68, 300	48, 500

4款 県支出金

1項 県補助金

1 下水道費県補助金	2, 900	△1, 207	1, 693
計	2, 900	△1, 207	1, 693

5款 繰入金

1項 一般会計繰入金

1 一般会計繰入金	580, 473	△46, 663	533, 810
計	580, 473	$\triangle 46,663$	533, 810

6款 繰越金

1項 繰越金

1 繰越金	34, 281	38, 845	73, 126
計	34, 281	38, 845	73, 126

7款 諸収入

3項 雑入

1 雑入	409	259	668
計	409	259	668

	í	節			
区	分	金	額	— 説 明	
			千円	3	千円
1 公共	下水道費		△68, 300	01 社会資本整備総合交付金	△68, 300
補助金	金				

1公共下水道費補助金	△1, 207	7 01 市町村減災推進事業費補助金	△1, 207

1一般会計繰入	△46, 663	01 一般会計繰入金 △	46, 663

1繰越金	38, 845	01 繰越金	38, 845

1雑入	259	04 原子力損害賠償金	259

8款 市債

1項 市債

目	補正前の額	補 正 額	計
	千円	千円	千円
1 下水道債	150, 300	45, 600	195, 900
計	150, 300	45,600	195, 900

		飠	節			岩	明	
	区	分	金	額		説	99	
Г				千円				千円
	1 公共7	下水道債		45, 600	01	公共下水道事業債		45, 600

3 歳 出

1款 下水道費

1項 下水道総務費

						補	Ì	正	額	0)	財	源	内	訳	
目	補正前の額	補	正	額	計	特		定		財		源			一般財源
						国県支出金		地	方	債	そ	\mathcal{O}	他		70000000000000000000000000000000000000
	千円			千円	千円	千F	9			千円			千円		千円
1 総務管理費	119, 132			204	119, 336										204
計	119, 727			204	119, 931		0			0			0		204

1款 下水道費

2項 下水道施設管理費

1 管渠管理費	48, 825	69	48, 894	△400 国庫支出金			469
2 終末処理場	490, 362	137	490, 499				137
管理費							
計	539, 187	206	539, 393	△400	0	0	606

1款 下水道費

3項 下水道建設費

1 管渠建設費	85, 628	△355	85, 273	△4, 957	△2,700	7, 302
				国庫支出金	市債	
				△3, 750		
				県支出金		
				△1, 207		
				△1, 201		

í	ñ	説	f HE	
区 分	金 額	元 允	5. 明	
2 給料	千円 7	01 職員給与費等		千円 204
3 職員手当等	358	01 職員給与費 給料		7
4 共済費	△161	職員手当等 共済費		358 △161

2 給料	17	01 職員給与費等 01 職員給与費	69 69
3職員手当等	44	給料	17
4 共済費	8	職員手当等 共済費	44 8
2 給料	18	01 職員給与費等 01 職員給与費	137 137
3 職員手当等	109	給料 職員手当等	18
4 共済費	10	共済費	109 10

2 給料	△26	01 職員給与費等 01 職員給与費	△355 △355
3 職員手当等	△274	給料	△355 △26
4 共済費	△55	職員手当等 共済費	$\triangle 274$ $\triangle 55$

1款 下水道費 3項 下水道建設費

						補	正	額	<i>(</i>)	財	源	内	訳	
目	補正前の額	補	正	額	計	特	定		財		源			一般財源
						国県支出金	地	方	債	そ	\mathcal{O}	他		一
	千円			千円	千円	千円			千円			千円		千円
2 終末処理場	206, 400		$\triangle 31$, 521	174, 879	△64 , 150		48	, 300					$\triangle 15,671$
建設費						国庫支出金	市債	f						
							.,.,,							
計	292, 028		$\triangle 31$, 876	260, 152	$\triangle 69, 107$		45	, 600			0		△8, 369

í	ñ	≅K	шн							
区分	金 額	· 説	明							
3 職員手当等	千円 58	01 職員給与費等								
4 共済費	11	01 職員給与費 職員手当等	58							
13 委託料	△31, 590	一 共済費 02 終末処理場建設費	共済費1102 終末処理場建設費△31,5							
		01 処理場施設整備事業 委託料		$\triangle 31,590$ $\triangle 31,590$						

1 一般職

(1)総 括

(1///١٥	1111							
			給	尹 費				
区分	職員数	報 酬	給 料	職員手当	1	共 済 費	合 計	備考
	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	
補正後	7 (0)	0	25,512	21,911	47,423	9,547	56,970	
補正前	6 (1)	0	25,496	21,616	47,112	9,734	56,846	
比 較	1 △(1)	0	16	295	311	△ 187	124	

*職員数欄の()内の数字は、短時間勤務職員の人数(外数)

							(単位 千円)
	区分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当	管理職手当
	補正後	347	4,039	1,260	683	0	960
	補正前	677	3,961	1,080	946	60	946
職員手当	比較	△ 330	78	180	△ 263	△ 60	14
の内訳	区分	時間外勤務手当	休日勤務手当	期末勤勉手当			
	補正後	2,976	424	11,222			
	補正前	2,976	424	10,546			
	比較	0	0	676			

(2)給料及び職員手当の増減額の明細

(2)1	h 什及U`瞅貝于	当の増減額の明	月								
区	分 増 減 額 (千円)	増減事	自別内訳 (千円)	説明					備	考	
	16	給与改定に	61	給与改定に伴う	給与	产改 定	のサ	況			
		伴う増減分		増減分					平均0.17%	実施時期 平成28	年4月1日
		その他の	△ 45	職員の増減に	職員	数の	増洞	状況			
		増減分		伴う計数の				/ E	また 本職、		
給				調整等				()	見に在職)る職員数)	(その他)	(計)
						補コ	三 後		8 人	△1人	7 人
料									(0)	(0)	(0)
1-1						補コ	三前		7 人	△1人	6 人
									(1)	(0)	(1)
						増	減		1 人	0 人	1 人
						н			(△1)	(0)	(△1)
	295	給与改定に	296	給与改定に伴う					増減額(千円)	(0)	増減額(千円)
		伴う増減分		増減分	扶	養	手	当		管 理 職 手 当	
					地	域	手	当	9	時間外勤務手当	
					住	居	手	当		休日勤務手当	
職					通	勤	手	当		期末勤勉手当	287
員					特列	殊 勤	務手	当			
手		その他の	△ 1	職員の増減に					増減額(千円)		増減額(千円)
当		増減分		伴う計数の	扶	養	手	当	△ 330	管 理 職 手 当	14
				調整等	地	域	手	当	69	時間外勤務手当	0
					住	居	手	当	180	休日勤務手当	0
					通	勤	手	当	\triangle 263	期末勤勉手当	389
					特列	诛 勤	務手	当	△ 60		

(3)給料及び職員手当の状況

ア 職員一人当たり給与

			区							分			一般行政職(1)
								平均	匀給 料	月	額	(円)	298,700
29	年	1	月	1	日	現	在	平均	匀給与	月	額	(円)	344,215
								平	均		年	齢	39.5歳
								平均	匀給 料	月	額	(円)	321,121
28	年	1	月	1	日	現	在	平均	匀給与	月	額	(円)	370,154
								平	均		年	齢	42.6歳

イ初 任 給

		国 の 制 度				
区分	一般行政職(1) (円)	一般行政職(1) (円)				
高校卒	155,800	146,100				
短大卒	167,600	155,800				
大学卒	182,700	178,200				

ウ 級別職員数

ウ 級別職員数	文		
区分		一般行政聯	戦 (1)
区 分	級	職員数(人)	構成比(%)
	8 級	0	0.0
	7 級	1	12.5
	6 級	2	25.0
	5 級	0	0.0
29年1月1日現在	4 級	0	0.0
	3 級	1	12.5
	2 級	3	37.5
	1 級	1	12.5
	計	8	100.0
	8 級	0	0.0
	7 級	1	14.3
	6 級	2	28.6
	5 級	1	14.3
28年1月1日現在	4 級	0	0.0
	3 級	0 (1)	0.0 (100.0)
	2 級	3	42.8
	1 級	0	0.0
	計	7 (1)	100.0 (100.0)

^{*}職員数欄の()内の数字は、短時間勤務職員の人数(外数)

(級別の標準的な職務内容)

X	分	級	区 分	級	区分	級	区	分	級	区分	級
課	長	7 級	副主幹	6 級	主	事 3 級	主	事	2 級	主 事 補	1 級

エ 期末手当・勤勉手当

区分	支 給 期	別 支 給 率	支給率計	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備考
	6月 (月分)	12月	(月分)		
* 7 %	2.025	2.275	4.30	+	
補正後	(1.025)	(1.225)	(2.25)	有	
補正前	2.025	2.175	4.20	有	
州 正 削	(1.025)	(1.175)	(2.20)	1	
国の制度	2.025	2.025 2.275		有	
国の制度	(1.025)	(1.225)	(2.25)	月	

^{*}支給期別支給率欄の()内の数字は、再任用職員の支給率

才地域手当

支給対象地域	全 地 域
支 給 率 (%)	15
支給対象職員数 (人)	7
国の指定基準 に基づく支給率 (%)	15

カ その他の手当

/V (V)	他の十三	=							
区	ᅜ		分	国の制度	差	異	0	カ 内	容
)J	との異同	逗	子 市	ī		国
扶	養	手	当	一部異なる	・子又は (配偶者	ぎいない場合 11,(母等のうち3 <i>、</i>	2人まで 600 円 1人まで 000 円)	(配偶者	卍偶者 10,000円 ・子 8,000円 いない場合1人まで 10,000円) 父母等 6,500円 いない場合1人まで 9,000円)
住	居	手	当	一部異なる	支給限度	更 30,000	円	支給限度	27,000 円
通	勤	手	当	同じ	(支給限月	£ 55,000	円)	(支給限度	55,000 円)

^{*}国の扶養手当は、平成29年度中の経過措置の内容

継続費についての前々年度末までの支出額、見込み及び当該年度以降の支出予定額

					全体	計	画	
	_		左		Ž	左 の 財	源内	訳
款	項	事業名	年	年割額	特	定財	原	
			度		国 県	地方債	その他	一般財源
		処理場施設 整備事業	28	10,000	5, 000	5, 000		
1	3	(第1・2 系列処理棟	29	170, 000	85, 000	85, 000		
下水道費	下水道	耐震補強工事)	計	180, 000	90, 000	90, 000		
一个担負	建設費	処理場施設	28	20,000	4, 400	15, 600		
		整備事業 (第3系列 水処理設備	29	906, 079	498, 300	407, 700		79
		改築工事)	計	926, 079	502, 700	423, 300		79

前年度末までの支出額又は支出額の並びに事業の進行状況等に関する調書

																									`	T 1-1-2		1 4/	
前ま支	々	年で出	度	末の額	前ま(年で見	F の 込	度) 支 <u>、</u>)	末出額	当支	討出	袞 予	年定	度額	当ま予	該で	年の定	度支	末出額	翌支	年出	度予	以定	降額	継額進	続に捗	費 対 : · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	の;	総 る 紛
													10,	000			1	.0, (000									5. 6	
																						17	70,	000					
													10,	000			1	0, (000			17	70,	000				5. 6	
													20,	000			2	20, (000									2. 2	
																						90)6,	079					
													20,	000			2	20, (000			90)6,	079				2.2	

繰越明許費に関する調書

(款) 1 下水道費

(項) 1 下水道総務費 (目) 1 総務管理費

(細目) 4 総務管理事務費

(事業) 2 公営企業会計移行準備事務費

関 係 -	予算	左のうち繰り越な ら な い	さなければ い も の	繰 越 事 由
13 委託料	12, 210	13 委託料	7, 890	事業者選定に時間を要し、年度内に
計	12, 210	計	7, 890	完了する見込みがないため。

地方債の前々年度末における現在高並びに前年度末及 び当該年度末における現在高の見込みに関する調書

	区	\triangle			前年度末		増減見込み	当該年度末現
	<u> </u>	分		現在高	現在高見込額	当該年度中起債見込額	当該年度中元 金償還見込額	在高見込額
下	水	道	債	4, 730, 420	4, 272, 731	195, 900	515, 944	3, 952, 687